

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 富士市立須津小学校

担当者名 小滝 智之

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	Ⓐ ・ B
2 実施日	令和5年1月12日(木)
3 実施対象者 (学年・人数 等)	6年生 105名
4 取組内容	講演「夢の実現」 講師：大山 加奈 子どもたちの夢実現や、キャリア形成につながるよう、オリンピックである大山様自身の経験を踏まえてお話しいただいた。
5 取組成果 課題 反省等	講師の話を真剣に聴く子どもたちの姿が見られ、事後の振り返りを行った際には、多くの子が夢に向かって努力を続けていきたい旨の文章を書いていました。努力のみを肯定する話ではなく、自分の弱さや失敗等、ご自身の経験を交えた生きた話をしてくださったことが、子どもたちの心に響いたのだと思います。講師の大山様の人柄も非常に素晴らしく、子ども目線で、子どもの言葉で熱く語る姿に、胸を打たれました。 今回は6年生対象でしたが、内容が素晴らしかったため、もっと多くの子どもたち(4年生以上)を対象にするべきだったと反省しています。その際には、6年生は体育館で直接話を聴き、4・5年生は教室でリモート参加を行うなどの工夫ができたと考えています。
7 県教委への 要望や意見	「8 事後アンケート」の(2)については、短時間で「高まった」と回答することは難しいと考えます。(1)の項目に似てしまいましたが、「児童生徒が自分の体力を高めようとするきっかけとなった」等の文言にするのはいかがでしょうか。 本事業につきましては、非常に価値あるものだと考えております。是非、次年度以降も継続して行っていただきたいです。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない